

平成24年度より、横浜市立小・中学校では、全142ブロックで「横浜型小中一貫教育」が全面的にスタートしました。「横浜型小中一貫教育」とは、小中学校教職員が情報交換や連携をして、義務教育9年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づく教育活動を推進することです。舞岡中ブロックでは、「学びの連続性」の推進、新教育課程の推進、特別支援教育等の連携推進を柱に、子どもの学力の向上や児童生徒指導上の課題の解消を目指します。具体的な取組は、児童生徒交流会、美術工作などの作品の交流、教職員の研究授業や領域などの研修会、地区懇談会、インディアカ大会、柏尾地区餅つき大会、舞岡小・中・高校との連携環境学習など、多方面にわたっています。

横浜型小中一貫教育

舞岡中ブロック

(ブロック校) 舞岡小学校、柏尾小学校、東戸塚小学校、舞岡中学校



舞岡小学校



東戸塚小学校



柏尾小学校



舞岡中学校

川と緑と太陽と
みんな大好き！舞岡の子

一人ひとりのゆめや
願いを大切にしながら
ゆたかに学び合おうと
する子を育てます

か・がやくところ
(輝く心)
し・んじあうなま
(信じ合う仲間)
お・おきなきぼう
(大きな希望)

舞いあがれ大空へ
意気たかくかけぬけよう、
大地を
こころ豊かで素直に、今を
生きよう
そうさ！できるとも！
めざせ、5つの笑顔！

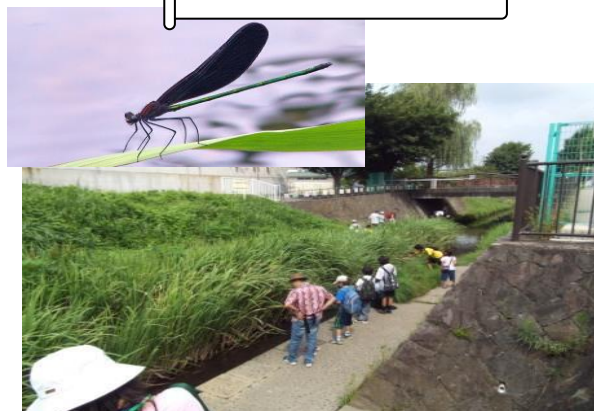


児童生徒交流会

インディアカ大会



小中高連携環境学習



舞岡川でハグロトンボの調査をしています。
今年度、舞岡中学校は横浜市立学校総合文化祭の
生徒科学作品展部門で優秀賞を受賞しました。